

躍動感あふれる“リズム”と
“メロディー”の掛け合い!!



10月9日 文化振興事業
開基350年記念
和心ブラザーズコンサート



Kouhou

寿都

-SUTTSU-

11

2018 November
No. 688

永年 寿都町の発展に貢献された 皆さまのご功績をたたえて…

11月1日、総合文化センターで、永年にわたり町の振興・発展に尽力された方を顕彰する寿都町功労者表彰式を開催しました。

片岡春雄町長から「寿都町の発展に尽くされた方々の情熱と町に対する愛情を引き継ぎ、明日に夢と希望の持てる元気なまちを築いていきたい」と式辞が述べられた後、功労者へ表彰状と功労章、お祝いの記念品が贈呈されました。

寿都町議会小西正尚議長からの祝辞が述べられたほか、受章者を代表した寺岡信一さん（樽岸町建岩）の謝辞では「地域振興活動の一助として、寿都町功労章の恩恵に浴しましたことは、関係者各位、先輩や同僚のご支援とご協力のおかげであり、謹んで厚くお礼申し上げます」と感謝の意が述べられました。

自治功労

寺岡 信一 様（樽岸町建岩）



寿都消防団団員として44年間在職。

その間、寿都消防団団長の要職に就かれるなど本町の地域防災に多大な貢献をされた。

千葉 哲夫 様（歌棄町歌棄）



寿都町教育委員会教育委員として15年間在職。また、寿都消防団団員として35年間在職。

その間、教育委員長の要職に就かれ本町の教育行政に尽力されたとともに、消防団副団長として本町の地域防災に多大な貢献をされた。

教育文化功労

山本 竜也 様（札幌市）



多年にわたり寿都町の歴史文化について資料収集や文献調査をかさね、史実の討究をされたとともに町歴史文化基本構想策定の際などには貴重な数々の資料を提供され、本町の歴史文化行政の推進に多大な貢献をされた。

祝賀会は、寿都町議会石澤洋二副議長の乾杯ではじまり、和やかに歓談をされる中、受章者の祝福に寿都松前神楽保存会による舞がお祝いの席に花を添えました。

最後に寿都町選挙管理委員会本田清吾委員長によるご発声で万歳三唱をし、功労者表彰式の幕を閉じました。



第50回 寿都町功労者表彰式挙行

小西議長からの祝辞



寺岡さんからの謝辞

公益功労



米澤ミチエ 様
（伊達市）

一般寄附金として
多額の寄附をされた。



寿都町漁業協同組合 様
（大磯町）

渡島町の土地を寄附
された。

寄附採納者

平成29年11月から平成30年10月までに、町政に貢献された方をご紹介します。

東野 伸廣 様（開進町）

政治町山中の土地を寄附された。

中島 昇 様（東京都）

磯谷町横潤の土地を寄附された。

佐藤 亮介 様（東京都）

佐藤 智之 様（札幌市）

佐藤 俊介 様（札幌市）

磯谷町島古丹の土地を寄附された。

寿都地区プレジャーボート協議会 様（新栄町）

水産振興寄附金として寄附をされた。

株式会社吉本組 様（岩内町）

水産振興寄附金として寄附をされた。

寿都生コン株式会社 様（矢追町）

ふるさと振興寄附金及び小学校運動会寄附金として寄附をされた。

伊藤 悦子 様（開進町）

一般寄附金として寄附をされた。

札幌寿都会 様（札幌市）

教育振興寄附金として寄附をされた。

巖島神社祭典委員長 様（歌棄町有戸）

教育振興寄附金として寄附をされた。

田中 マツイ 様（大磯町）

一般寄附金として寄附をされた。

青沼 光子 様（黒松内町）

磯谷町島古丹の土地を寄附された。

菩提院 住職 松本優也 様（新栄町）

一般寄附金として寄附をされた。

島田 節子 様（矢追町）

矢追町の土地を寄附された。

平成30年度 町の財政状況(上期)について

町では、町民の皆さんから納めていただいた税金や国・道からの補助金などを主な財源として予算を組み、住民生活の向上、快適な環境づくりに取り組んでいます。

この公表は、町民の皆さんから税金として納めていただいた大切なお金を、どのように使ったかをお伝えするため、年2回上期(4月～9月)と下期(10月～3月)に分けて、各会計の執行状況や基金の残高、地方債の残高などについて行うものです。

●平成30年度各会計予算の執行状況等

単位：万円、%

会 計	予算額 (歳入・歳出)	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
一 般 会 計	55億9,858	21億2,017	37.9	16億6,336	29.7
国民健康保険事業 特 別 会 計	4億3,146	2億 459	47.4	1億5,398	35.7
後期高齢者医療 特 別 会 計	4,990	1,728	34.6	1,596	32.0
介護保険事業 特 別 会 計	4億3,832	1億8,661	42.6	1億6,760	38.2
簡易水道事業 特 別 会 計	1億4,212	7,085	49.9	5,270	37.1
公共下水道事業 特 別 会 計	2億3,360	9,423	40.3	5,228	22.4
風力発電事業 特 別 会 計	8億4,100	2億5,258	30.0	1億5,977	19.0

●基金の残高

単位：万円

基 金 名	金 額
財 政 調 整 基 金	1億2,928
減 債 管 理 基 金	1億5,255
特 定 目 的 基 金	9億6,463
土 地 開 発 基 金	3,455
国民健康保険事業基金	2
介護給付費準備基金	2,116
簡易水道事業基金	43
公共下水道事業基金	20
風力発電事業基金	4億1,385
合 計	17億1,667

※特定目的基金

(ふるさと振興基金、人材育成基金、寿都温泉事業基金、地域福祉基金、中山間ふるさと・水と土保全基金、水産振興基金及び教育振興基金)

●一時借入金

一時的に現金不足を補うための借入金はありません。

●地方債残高 (国等からの借入金返済元金)

単位：万円

会 計 名	残 高
一 般 会 計	64億4,143
簡易水道事業 特 別 会 計	3億9,442
公共下水道事業 特 別 会 計	9億1,779
風力発電事業 特 別 会 計	6億1,315
合 計	83億6,679

●地方債に係る住民負担の状況

1人当たり277万9,668円

(地方債残高83億6,680万円/人口3,010人)

寿都町開基350年 ～記念特集～



監修：寿都町文化財
保護調査委員
【佐藤 幸男 氏】

寿都鉄道の歴史(其の2) ～逸話～

1920年（大正9年）から1967年（昭和42年）の47年間、黒松内と寿都の間16.5kmを結んだ寿都鉄道の歴史にはさまざまな逸話が遺されていますが、今回はその一部についてご紹介します。

大雪との戦い

1920年（大正9年）10月に開通した寿都鉄道ですが、すぐに困難に見舞われました。翌年1月に、猛吹雪と大雪により機関車が故障したのです。この故障による運休は数日で復旧しましたが、同年2月に再び機関車が故障しました。翌冬以降も、毎年のように線路が大雪で埋もれることによる運休に見舞われ、寿都鉄道の歴史は雪との戦いの歴史でもありました。

雪対策として防雪柵を造りましたが、それでも雪は容赦なく線路に積もり、除雪車がなかったことから全て人力で除雪を行っていました。除雪には社員だけでなく、日雇い労働者も取り掛かりましたが、それでも人が足りず消防団や青年団、学生などの一般町民が無給で除雪に協力しました。ほかにも、運休のため米を黒松内から馬そりで運んだり、除雪作業に伴う死亡事故も起きるなど、雪との戦いによる逸話は数多く遺っています。

寿都鉄道は地域経済の大動脈

雪害のほかにも、脱線事故や線路上の死傷事故などが幾度もあり、平穏な営業とは言えなかったかもしれませんが、天狗山の麓にあった大金（おおがね）鉱山から採鉱された金の輸送も行うなどニシン漁で栄えていた当時の寿都にとって寿都鉄道は江差追分で名高い「せめて歌棄磯谷まで」の玄関口でもあり、地域経済の重要な動脈としての役割を担いました。

また、「ガンガン」と呼ばれるブリキ缶に寿都で獲れた魚を入れて、室蘭方面へ売りに行く「ガンガンしよい」の人で列車内はあふれていたそうです。



鉄道写真家・広田尚敬さんが
1959年（昭和34年）に撮影
『ガンガンしよい』



昭和初期に発行されたと
思われるスタンプ

多くの想いを遺した鉄道

昭和30年代まで、樽岸町の山の上に「池田公園」という桜の名所があり、花見の時期になると大勢の人が訪れました。寿都鉄道は、花見客のために臨時列車を運行し、公園入口に臨時停車場を設置したそうです。

湯別駅には、神経痛やリウマチに効能があると評判の湯別温泉利用客や歌棄方面からも幌馬車に乗って乗客がやって来るため、寿都駅に次いで乗客や貨物が多い駅でした。寿都駅のほかには湯別駅にしかなかった売店は、いつも多くの人で賑わっていたといえます。寿都鉄道は単なる「生活交通」という役割だけではなく、多くの人にとって、たくさんの愛着や想いを遺してくれたことがうかがえます。



寿都鉄道勤務時代の
佐藤幸男さん

寿都鉄道元社員 佐藤幸男氏 が語る寿都鉄道

佐藤幸男さん（渡島町）は、1955年（昭和30年）に寿都鉄道へ入社し、車掌や駅員として働いていた経験をもっています。今回、佐藤さんが車掌として従事していた頃の1つのエピソードについて語ってくれました。

“列車内から望む寿都湾”

車掌をしていると、乗客に褒められることがよくありました。車掌がではなく、列車車輛のことや鉄道沿線に広がる風景です。下り列車が樽岸駅を発車し、池田公園入口あたりの車窓から眺める寿都湾は絶景でした。

その景色は乗客から「きれいだ」とよく褒められ、「洞爺湖みたいだね」と言われたことがとても印象に残っています。

※参考文献：寿都五十話 寿都歴史写真集（著 山本 竜也 氏）

胃カメラ検査で早期発見・早期治療



医師 杉原 伸明

日本は、世界の中でも胃がんの発生率が非常に高い国です。胃カメラ検査では胃がんだけでなく、胃や食道のさまざまな病気を発見することができます。胃カメラ検査がどのような場合に必要なのか、検査の流れなどについてお知らせします。

胃カメラ検査をお勧めしたい方

健康診断では胃の検査の場合、多くは「胃部バリウム検査」を行います。この検査で異常を指摘された方は早めに「胃カメラ検査」を受けましょう。

また下記のような症状がある方も胃カメラ検査を受けることをお勧めします。

初期症状	疑われる主な病気
おなかの上部の不快感、 続く食欲不振など	胃がん
みぞおちの痛み、出血、 真っ黒い便など	胃潰瘍 十二指腸潰瘍
胸やけ、胸の痛み、咳など	逆流性食道炎
ものが飲み込みにくい、 喉のつかえなど	食道がん

胃カメラ検査のメリット

**健康管理には早期発見・
早期治療が欠かせません**

- ①わずかな隆起や凹み、色の違いから、胃や食道の病気を早期に発見できる
- ②病気が疑われる組織を採取して、顕微鏡などで詳しく検査できる（組織生検）
- ③アニサキス（魚介類に寄生する寄生虫）も発見・除去できる
- ④検査でピロリ菌を発見した場合、ピロリ菌の治療費が保険適用となる（ピロリ菌は胃がんのリスクを高めることがわかっています）
- ⑤胃部バリウム検査よりも時間が短く、検査中の体位変換もないため体にかかる負担が軽い



胃カメラ検査までの流れ

検査の予定を立てます

医師の診察を受け、症状や健康診断の結果などをもとに、胃カメラ検査について相談します。

検査を行う日程を決定し、検査前日の過ごし方や検査内容の説明を受けます。

検査方法はカメラを「口から」又は「鼻から」挿入するかを選びます。

※鼻からの検査では直径約5mmの細いカメラを使います。口からの検査に比べて吐き気や息苦しさが少ないのが特徴です。

検査前日

検査が午前の場合、検査前日は夕食を午後8時頃までに済ませ、それ以降は食べたり飲んだりすることができません。

検査当日

検査予約時間までにゆったりとした服装で来院し、検査室へ移動します。

- ①胃内をきれいにする水薬を飲み、ゼリーやスプレーを用いてのどや鼻に麻酔をします。
- ②胃カメラを鼻又は口から挿入し、胃や食道、十二指腸に病気がないかを観察します。
- ③病気の可能性がある組織ならば、その組織を少量採取する「組織生検」を行います。
- ④必要があれば、ピロリ菌の有無を調べる検査を追加できます。

検査の後は、麻酔が切れるまで（約1時間半）食べたり飲んだりすることはできません。

検査料は3割負担の方で、胃カメラ検査のみを行った場合5,000円程度、組織生検やピロリ菌検査を行った場合はそれぞれ料金が追加されます。

組織生検をした場合、後日結果説明

約2週間で結果が出ます。

胃カメラ検査について、疑問などがありましたら、寿都診療所へお気軽にご相談ください。



赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会
電話 0136-62-2100
FAX 0136-62-2280

みんなが、学びの主人公

すっつ子ども教室

ハロウィンカボチャをつくろう！

10月25日、総合文化センター大ホールで、放課後の児童の居場所づくりと季節のイベントを楽しむことを目的としたすっつ子ども教室「ハロウィンカボチャをつくろう」を開催しました。

参加した36名の児童は、3人一組のグループに分かれ、農家をはじめ地域の方々のご協力で育てられ、収穫された大きなカボチャをくりぬく作業を協力して行いました。

参加した児童からは「種を取るのが大変だった」「皮が硬くて、くりぬくのが難しかった」といった感想がありました。完成したハロウィンカボチャは総合文化センター正面玄関に10月31日まで展示し、来館された方を楽しませてくれました。



健康フェアを開催しました

10月28日、いきいきと元気な毎日を過ごせるよう、継続的な運動習慣を身につけるための健康イベント「健康フェア」を総合体育館で開催しました。

軽スポーツや、誰もが楽しく取り組むことができるトレーニングについて体験したほか、9月16日、17日に開催した「いきいき元気度測定会」で行った身体や体力測定の結果説明もあり、北翔大学の上田先生による測定結果を踏まえた指導・助言を受け、自身の健康づくりについて考える機会となりました。

今後も健康づくりのため、継続的な運動に取り組ましましょう。



今年度の屋外施設利用終了のお知らせ

10月31日をもって、風太公園（ソフトボール場、多目的グラウンド）とウィズコム広場（テニスコート、子供広場）の利用を終了いたしました。今年度もたくさんのご利用ありがとうございました。



図書室からのお知らせ

11月25日（日）まで、開いて楽しい仕掛け絵本を展示しています。

ページをめくると不思議な世界が飛び出す絵本を楽しみませんか。

皆さんのお越しをお待ちしております。



すっつ子ども教室 秋の科学実験

10月27日、総合文化センター大ホールで、すっつ子ども教室「秋の科学実験」を開催しました。

日本技術士会北海道支部エンジョイサイエンス研究会（札幌市）の皆さんを講師に、さまざまな色や性質を持つ「スライム」づくりや、片栗粉を使った「沈まない水」の実験を行いました。

普段の生活の中で目にしている物が不思議な化学変化を起こす実験に参加した児童からは歓声が上がり、興味津々に見入る姿や、できあがった物体を手にはしゃぐ姿が見られるなど、楽しみながら科学を学ぶひと時となりました。



コミュニティ・スクール交流会を開催します

各学校の学校運営協議会委員（保護者や地域住民が学校運営に参画する組織）や学校関係者などが集まり、学校と地域の繋がりを広める機会の創出や地域の特色を学校教育へ繋げることを目的として「コミュニティ・スクール交流会」を開催します。

寿都高校学校運営協議会の取り組み発表や、参加者によるグループでの意見交換を行います。

一般の方も参加が可能です。この機会に、コミュニティ・スクールの活動をご理解いただきたく、多くの皆さまのお越しをお待ちしています。

日時：11月22日（木）
午後6時30分～午後8時00分
場所：総合文化センター大ホール

田村英俊さんが 寿都町教育委員会委員に再任

任期満了にともない、10月12日、田村英俊さん（渡島町）が寿都町教育委員会教育委員に再任されました。



「災害時における機器供給の 協力に関する協定」を締結しました

寿都町と株式会社カナモト岩内営業所との間で、「災害時における機器供給の協力に関する協定」を締結しました。

この協定は、地震・津波・風水害などの自然災害が発生した際に、町が必要とする機器（発電機、照明器具、仮設トイレなど）の供給及び運搬に協力していただくことなどを目的としております。

10月12日に行われた締結式で、片岡春雄町長は「町内で調達することが難しい機器を非常時に供給してもらえることは災害に対する備えとして心強い」と挨拶しました。



防災避難訓練を実施しました

地震や津波、洪水、原子力などの複合災害を想定した防災避難訓練を10月22日に実施しました。

歌棄町美谷地区から磯谷町能津登地区までを対象とした、地震による津波の発生と原子力災害を想定した訓練を行い約70名が参加。午前10時の津波発生の危険性を知らせるサイレンで、参加者は徒歩で各地区の高台への避難をし、その後、原子力災害の発生を想定し、バスで農村活性化センターへ避難する訓練を行いました。



湯別地区では朱太川の洪水を想定し、午前10時30分の洪水発生の危険を知らせるサイレンで避難を開始。湯別町内会の協力を受け10名の住民の方々が参加し農村活性化センターへ避難する訓練を行いました。

避難完了後には、農村活性化センターで防災講習会を開催し、いつ起こるかわからない自然災害や原子力災害、停電などについて日常からの備えや心得、災害時の行動について学びました。

坂井ミヤ子さんが 100歳を迎えました

坂井ミヤ子さん（樽岸町樽岸）が、10月5日で満100歳の誕生日を迎えられ、寿都町長寿者褒賞条例に基づき、お祝いの褒状と副賞が贈られました。

入所されている寿都寿海荘で贈呈式が行われ、ご家族や施設の職員の方々に見守られ、和やかな雰囲気の中、片岡春雄町長からお祝いの褒状を受け取ると、嬉しそうに何度も読み返していました。



進路活動の大きなヒントに! 寿都高校2年生インターンシップ

10月10日、11日の2日間、寿都高校2年生が町内10カ所の事業所で職業体験（インターンシップ）を行いました。

寿都町内の福祉施設や飲食店、寿都保育園などで行われた職業体験では、緊張した様子で慣れない仕事に戸惑いを見せていた生徒たちでしたが、楽しみながら取り組む姿が見られました。

今回の体験で学んだことを今後の進路活動に活かしていただきたいです。



保育園での絵本読み聞かせの様子

保育園 読み聞かせ会

10月11日、保育士をしながら道内各地で大型絵本の読み聞かせやジャケットシアターなどを行っている「ひろっぴ」さんと音楽担当の「みき」さんをお招きし、なかよし広場「ひろっぴのおはなし会」を開催しました。

「ネズミのチョッキ」や「3匹のこぶた」などお馴染みの物語を歌とダンスなどに合わせて、コミカルな演技を披露し、ひろっぴさんが着用していたジャケットから、絵本に登場する動物たちが次々と飛び出す仕掛けに、子どもたちは大盛り上がりで楽しい時間を過ごしていました。



公演の様子

とれたて「風太くん」ニュース

～Vo.8～

今月は、道の駅みなとま～れ寿都、寿都温泉ゆべつのゆ、そば処鯉御殿からお届けします。

みなとま～れニュース 大盛況！すっつ鮭・ホッケフェスティバル&軽トラ市

11月に入り、日に日に寒さが増して、秋の陽気から冬の気配を感じる季節となりました。

さて、9月30日に開催した「すっつ鮭・ホッケフェスティバル&軽トラ市」は、時折、雨が降るなど天候が不安定にも関わらず、多くの皆さまにご来場いただきました。

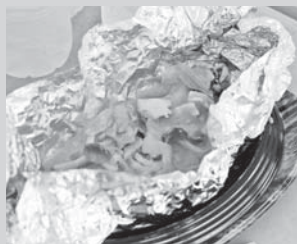
寿都の秋の味覚、「鮭」と「ホッケ」をメインに開催したこのイベントでは、鮭グルメから「いくら丼」などの定番メニューに加え、「鮭の味噌あんかけ焼きそば」や「鮭のグラタンパン」「鮭ザンギ」など新たな鮭メニューを提供しました。ホッケグルメでは、寿都の人気ご当地グルメ「寿都ホッケめし」や「ホッケのチャンチャン焼き」「ホッケの天ぷらラーメン」「ホッケのつみれ汁」など、多くのメニューが勢ぞろいしました。どのメニューも人気で、召し上がった皆さまからは、寿都の秋の味覚に満足された様子がうかがえました。

同時開催の軽トラ市では、生鮮魚介や農産物、スイーツ、イベント定番の焼き鳥、焼きそばなど約20台が出店。イベント企画で実施した「子どもDJ」が、各お店の紹介をするなど会場を盛り上げてくれました。

ご来場いただいた皆さまありがとうございました。



大盛況だったイベント会場



大人気のホッケグルメ

寿都町観光交流センター「みなとま～れ寿都」(一般社団法人寿都観光物産協会)

- 住 所：寿都町字大磯町29-1 ●開館時間：【4月～9月】9:00～18:00 【10月～3月】9:00～17:00 ●E-Mail：eki@suttufan.com
- 電 話：0136-62-2550 ●休 館 日：【4月～9月】無休 【10月～3月】毎月第1・3月曜日 ●H P：http://suttufan.com/

ゆべつのゆニュース

寿都温泉ゆべつのゆ営業時間変更のお知らせ

日頃より寿都温泉ゆべつのゆをご愛顧いただきありがとうございます。

寿都温泉ゆべつのゆは、12月から冬期営業となり、営業時間が右記のとおり変更となりますのでご了承ください。

【冬期営業】12月～3月

【営業時間】10:30～21:30

寿都温泉ゆべつのゆ

- 住 所：寿都町字湯別町下湯別462 ●開館時間：【4月～11月】10:00～21:30 ●休館日：毎月第1月曜日
- 電 話：0136-64-5211 【12月～3月】10:30～21:30 ●H P：http://yubetsunoyu.com/

そば処鯉御殿ニュース

そば処鯉御殿 冬期間クローズのお知らせ

日頃よりそば処鯉御殿をご利用いただきありがとうございます。

そば処鯉御殿は、年内の営業を10月31日までとし、11月から休業としております。

4月から営業を再開しますので、来年も多くの皆さまのお越しをお待ちしています。

【休業期間】

11月1日～3月末

戸籍の窓口

人 口 3,010人 (+ 11) 世帯数 1,715世帯 (+ 2)
男 1,468人 (+ 4) 女 1,542人 (+ 7)
(平成30年9月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

開進町 中村 京花ちゃん (10/2)
拓郎さん・美華子さんの子

矢追町 佐長 敬悟くん (10/4)
浄信さん・みほさんの子

～ごめいふくを お祈りします～

歌棄町美谷 蛭名 健二さん (10/2) 86歳
渡島町 大畑 民雄さん (10/5) 88歳
磯谷町横潤 岩谷 昭三さん (10/12) 90歳
歌棄町歌棄 清藤 福榮さん (10/13) 102歳
磯谷町島古丹 坂口 光二さん (10/14) 89歳
新栄町 宮下 ヌイさん (10/19) 94歳

●消防団員の異動●

●任用(平成30年10月1日付け)
樽岸分団 団員 石澤 賢海

ご寄附ありがとう
ございました

島田 節子 様(矢追町)
寿都町字矢追町 4 8 4 番 4 の原野
他1筆 2, 6 2 2 m²

平成31年度 寿都町放課後児童クラブ利用申し込みについて

寿都町放課後児童クラブは、昼間、保護者のいない家庭の児童を対象に授業終了後及び学校休業日の日常生活支援、子どもたちの健全育成を目的とし運営しています。

平成31年4月からの利用申し込みの受付を開始しますので、下記を参照の上お申し込みください。

<開設場所>

みなくる104 (新栄町 旧のとや南波商店)

<開設時間>

- ・平日(月～金曜日)
授業終了後～午後6時30分
- ・土曜日(月1回の登校日のみ)
授業終了後～午後6時30分
- ・長期休暇(夏休み・冬休み・春休み)
午前7時50分～午後6時30分

<申込先>

町民課社会福祉係

<申込期限>

平成30年12月10日(月)まで

※帰宅時は、保護者が児童のお迎えをお願いします。
※潮路小学校児童について、平日及び土曜日(月1回の登校日のみ)は、学校からスクールバスで登所します。長期休暇中の登退所は、保護者の送迎をお願いします。

【町民課社会福祉係 電話0136-62-2513】

短歌

北檜山めざし老連研修会

島牧の道話しはつきぬ

コンビニに男の子二人駆け入りて

めざす品手に目で問う母に

対岸の汐と風よし釣日和

岩場にあふれ釣り人集ふ

新米とイクラのコラボ久々に

老いのハートを驚掴みして

(老人クラブ短歌)

グスベリ鈴なり枝はチクチクと

ポケットいっぱいとりしあの日よ

俳句

冬に入る独り居はいや家恋し

亡き友の笑顔片手にサン格拉斯

停電に闇の夜長をもて余し

秋鮭の来たかと沖に声かけし

秋の色集めて風車ゆるやかに

黄菊の香りもあえて膳にあり

(老人クラブ俳句)

更衣出来ぬ重ね着ひとり言

石橋 典子

志田 妙子

中村 昭風

亀谷 セツ

松沢 スミ

林原 節子

石橋 典子

志田 妙子

中村 昭風

亀谷 セツ

遠藤 紀子

松沢 スミ



ふる里文芸